

新支部長に穂山氏（西日本技術開発社長） 建コン協九州支部が定時総会



円内は穂山新支部長

建設コンサルタンツ協会九州支部（田中清支部長）は22日、福岡市の八仙閣本店で2025年度定時総会を開催した。新支部長には、西日本技術開発の穂山泰治社長が就任し、「大変不慣れだが、会員の

皆様のご支援・指導をいただきながら努めていきたい」と協力を求めた。25年度運営方針の柱5項目は前年度と同じ。6部会・16委員会において、コンプライアンス講習会や女性技術者交流会、若

手技術者交流会、九州地方整備局・各県政令市との意見交換会、長崎大学生対象の「土木遺産な旅」、技術講演会・セミナーなどの事業を活発に展開する。

役員改選では、新支部長のほか、新副支部長に福山コンサルタントの栄徳洋平社長と建設技術研究所九州支社の森藤敏一常務執行役員支社長、新支部理事（熊本）にフコーの浦上雄樹取締役、同（宮崎）に西部技建コンサルタントの永友教治執行役員統括部長が就いた。

会員数は支社会社50社、本社会社109社の計159社。24年12月に西日本測量設計（熊本市）、25年4月に公月測量設計（大分県）が入会した。